質問

武蔵野市のお土産品を皆さんどこで買いますか？

＼市民の疑問に市民が答えるアンケート／

「むさしの人（じん）」に聞いてみた！

まちの疑問はまちを熟知した市民に聞くのが一番！
このコーナーでは皆さんの質問と、それに対する回答を紹介します。

ソーセージ
「ケーニッヒ吉祥寺店」
（吉祥寺南町1-17-10）

「国際的にも評価が高い、本場の味を楽しめます！」

せんべい
「東急吉祥寺店」
（吉祥寺本町2-3-1 地下1F）

「井の頭煎餅は１枚食べると大満足。手土産にも喜ばれます」

チョコ・ケーキ
「マ・プリエール」
（西久保2-1-11）

「オーナーパティシエの人柄が伝わる繊細なおいしさが魅力」

写真提供／マ・プリエール

もなか・ようかん
小（お）ざさ
（吉祥寺本町1-1-8）

「定番だけど、お土産ならやっぱりここのもなか」

オリジナル和菓子
紅梅堂
（吉祥寺北町2-2-12）

「紅梅堂の和菓子はおいしくて、おすすめ」

吉祥寺うど
JA東京むさし 武蔵野新鮮館
（西久保1-18-10）

「地域ゆかりのおいしい野菜。おみやげにぴったりです」

焼き菓子
co-ttie［コティ］
（西久保2-25-15）

「おいしく、センス良く、接客もすばらしいお店です」

募　集

質問と回答を募集しています。

ハガキからご応募ください！

［次号 回答募集］
ふと散歩してみたくなる市内の小路は？（40代 女性）
目的もなく、ふと歩きたくなったとき、おすすめの小路はありますか。その魅力やオススメの季節と時間帯、実際に行けるよう具体的な場所も教えてください。

［次号 質問募集］
ほかの人に聞きたい、武蔵野市の魅力や不思議を募集しています。

※回答は市民の情報に基づいて掲載しています。市で内容の正誤・新旧などは保証できないことをご了承ください。

季刊 むさしの
第118号（2017春の号）
平成29年3月17日発行

企画・発行　武蔵野市
取材・コピー　梅澤聡、尾崎久美、柳澤美帆
撮影　アイキ元、中西多恵子、三佐和隆士
イラスト　河田邦広、小坂タイチ
デザイン　赤石澤宏隆（STAND）、森　大和（waonica）
編集・広告　株式会社文化工房
印刷　株式会社アイカ
問い合わせ先　武蔵野市総合政策部 秘書広報課 0422-60-1804

読者からのお便り

『季刊むさしの』に寄せられたご意見・ご感想・まちの話題などを紹介します。

第117号（2017年冬の号）より

幼少時に親しんだタイムボカンシリーズのタツノコプロが武蔵野市にあるとは知らなかった。（40代男性　福生市）

40年余り前、吉祥寺近くに住んでいた頃、子どもを連れ、はな子に会いによく通ったのを思い出しました。（70代女性　横浜市）

むさしのスタイルを読んで、いつもは吉祥寺サトウに行くが、今度は境のマイスタームラカミに行ってみたいと思った。（50代女性　西久保）

OL時代に、上司が「おもしろい！」というので団しん也さんの舞台を観ました。死ぬかと思うほど笑ったのを覚えています。（60代女性　府中市）

団しん也さんの記事を読み、私も吉祥寺が若者目当ての店ばかりでなく個性豊かなまちになってほしいと思いました。（10代女性　吉祥寺東町）

表紙の「独歩の森」へ２回ほど行きました。いつまでも残してほしい貴重な雑木林です。（60代男性　調布市）